

交通安全推進委員会

生徒の皆さんが 元気に安全に登校できることを願い、委員一同活動しています。

交通安全推進委員会では、年6回の登校指導（4、5、6、9、11、1月）と自転車点検（10月）を行っています。また、他の神奈川県立高校と交通安全に関する情報を共有するため、平塚秦野地区PTA交通安全対策会議に参加し、他校の活動を参考にして登校指導に取り入れたりしています。

◆登校指導の様子◆ 2025年11月

登校指導では 正門・六本門・富士見門・平塚ろう学校交差点で、朝の挨拶と安全な通行をするように声掛けしています。

特に本校の生徒の約8割は自転車通学（自宅から自転車、あるいは電車を利用した後平塚駅から自転車）ですので、安全な走行をするように声掛けをしています。・・・イヤホンを外す、六本門や富士見門近くの道では自転車を降りて歩く、脇道から出てくるときは一時停止、など。



◆富士見門◆

今までは正門と六本門の二つの門しかなく、朝は、どちらも混み合う場面が見受けられましたが、R6年4月に富士見門ができたおかげで分散され、スムーズな登校につながっています。しかし、門の前には横断歩道がなく車両の往来が多いため、注意喚起のための横断幕を設置予定（2026年1月）です。



◆自転車点検◆ 2025年10月

駐輪場にある生徒の自転車を点検します・・・ライト・ベル・タイヤの空気圧・ブレーキ・反射材など。

整備不良があれば、不備内容について記した「点検結果」を自転車に貼ります。各自で整備後、校舎内の回収BOXに「整備報告書」を提出してもらい、その内容を確認しています。



◆昇降口の整備◆

昇降口には、雨の日に濡れたレインコートを掛けるためのハンガーラックや傘立て、空気入れが置いてあります。委員が、ハンガーの補充やハンガーラックの掃除などを行っています。

